

整骨院などで施術を受ける皆さんへ

- 問合せ ▶ 長寿社会課医療保険係 (☎2153)
▶ 佐賀県後期高齢者医療広域連合業務課給付係 (☎0952648476)

『柔道整復』、『はり・きゅう』、『あん摩・マッサージ』の施術を受けるときに、**国民健康保険や後期高齢者医療保険が使えない場合があります。**次の事項に注意してください。

- ▶ 保険の対象となる施術は、あらかじめ主治医の同意が必要です。ただし、一部の例外を除きます（下表を参照）。
- ▶ 医療機関（病院、診療所など）で治療中の傷病がある場合、その傷病についての柔道整復や、はり・きゅうの施術は保険の対象にはなりません。
- ▶ 疲労回復や慰安を目的としたものは、保険の対象にはなりません。
- ▶ あん摩・マッサージの往療（往診）には、主治医の同意が必要です。
- ▶ 公共交通機関などを利用して患者一人で施術所への通所が可能な場合、往療（往診）は保険の対象にはなりません。
- ▶ 必ず領収書を発行してもらいましょう。



● 保険の対象となる症例など

区分	対象となる症例	主治医の同意	往療（往診）の条件		医療機関との併用
			対象となる症例	主治医の同意	
柔道整復（整骨院）	急性または亜急性の外傷性の骨折、脱臼	必要	歩行困難など	不要	×
	急性または亜急性の外傷性の打撲・ねんざ	不要	歩行困難など	不要	×
はり・きゅう	神経痛、リウマチ、頸腕症候群、五十肩、腰痛症、頸椎ねんざ後遺症など	必要	歩行困難など	不要	×
あんま・マッサージ	筋麻痺、関節拘縮など医療上マッサージを必要とされる症例	必要	歩行困難など	必要	○

ふるさと応援基金

「ふるさと納税で伊万里に寄附（エール）を」

あなたの伊万里への思いをまちづくりの生かします

市では、『住みたいまち伊万里・行きたいまち伊万里』をスローガンに、元気の伊万里市づくりをめざしています。市が取り組むさまざまな事業に支援をいただくため、『ふるさと応援基金』を設けています。全国の皆さんからの支援をお待ちしています。また、市外の親戚や知人へのPRもお願いします。

ふるさと納税制度が適用され
税が軽減されます

■ 税制上の優遇措置

市への寄附は、『ふるさと納税』として税制上の優遇措置を受けることができます。詳しくは税務署または市税務課へ問い合わせてください。

■ 寄附の方法

- ① 寄附金の額
1口5000円として何口でも受け付けます（5000円以下の金額でも受け付けます）。
- ② 寄附の手続き
『寄附申込書』に必要事項を記入のうえ、申し込んでください。『寄附申込書』は、電話・ファックス・電子メールなどで財政課へ問い合わせてください。市から送付します。

※市のホームページからもダウンロードできます。

③ 寄附金納付後の手続き

申込み後、市から『振込用紙』を送付しますので、指定の口座に振り込んでください。

寄附をいただいた皆さんへ、伊万里市長名で領収書（受納書）を送付します。この領収書は、税制上の優遇措置を受けるための確定申告の際に必要です。大切に保管してください。所得税の確定申告は、住所地などの所轄の税務署または住んでいる市区町村役場税務担当課で期限内に行ってください。申告期間は、近くの税務署に問い合わせてください。

■ 申込・問合せ

〒848-8501 伊万里市立花町1355-1 伊万里市役所 財政課
ふるさと応援寄附金担当
（☎2112、FAX 27213）
メールアドレス
zaisei@city.imari.lg.jp

建設予定地で150人が工事の安全を祈る

佐賀県西部広域環境組合ごみ処理施設建設工事起工式

11月28日、佐賀県西部の4市（伊万里、武雄、嬉野、鹿島）5町（有田、白石、江北、大町、太良）で新設する県西部広域ごみ処理施設の起工式が、松浦町の建設予定地で行われました。式典には、構成する各市町の首長や地元住民など約150人が参加し、工事の安全を祈りました。

● 問合せ 佐賀県西部広域環境組合（☎8455）

平成28年1月供用開始予定のごみ処理施設は、総敷地面積約3・2haで、地上5階、地下1階建ての『エネルギー回収推進施設』には、2基の焼却炉が入ります。焼却炉は、ガス化溶融方式で日量最大205トンを処理し、焼却時に発生する熱で発電し、施設で使用するための電力を賄う予定です。



↑起工式の地鎮之儀で『斎鎌』を執り行う塚部芳和管理者

地域の国際化の推進に活用

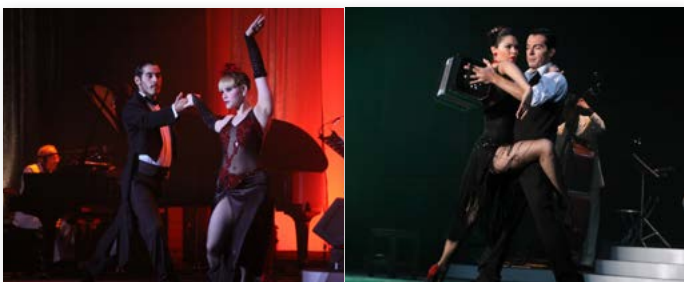
『アルゼンチンタンゴの夕べ』

● 問合せ 国際交流室（☎7046）

11月21日、市国際交流協会が、設立25周年記念事業として、タンゴ発祥の地である南米アルゼンチンの文化を市民に味わってもらおうと、宝くじ助成金を活用し『アルゼンチンタンゴの夕べ』を開催しました。500人を超える観客は、本当にアルゼンチンに来ていたような雰囲気になりながら本場の踊りや演奏を心ゆくまで堪能しました。また、出演者と市内ダンス愛好者を中心



にダンスワークショップや交流会を開いたほか、ロビーでは、国際交流をPRするパネル展示も行われました。財団法人自治総合センターでは、地域で行う事業や活動に必要な設備の整備のために補助金を交付していて、今回のような助成事業は、宝くじの収入を財源とし、宝くじの社会貢献や普及を広報することを目的に行われています。



↑独特の雰囲気の中披露されるリズムカルで迫力のある踊りや演奏が、会場を埋めつくした観客を終始魅了し続けていました

地域のコミュニティづくりに活用

大川町駒鳴区に放送設備を整備

宝くじ助成金を活用して整備を進めていた大川町駒鳴区の放送設備が、昨年11月に完成しました。今回の放送設備の整備により、災害発生時や緊急時における的確な情報伝達が可能となり、地域住民の安全が確保されることが期待されます。通常は地域のコミュニティづくりのために活用される予定です。

財団法人自治総合センターでは、地域で行う事業や活動

● 問合せ 生涯学習課生涯学習係（☎3186）



↑駒鳴区に整備された放送設備

市から152人が参加

県原子力防災訓練

11月30日、玄海原子力発電所の事故を想定した県原子力防災訓練が行われ、市からは、松浦町、二里町、東山代町の住民152人が参加しました。参加者は、バス3台に分乗して嬉野市塩田町の嬉野中央公民館に避難し、被ばく線量を測るスクリーニングを受けたり、講演を聞いたりしました。このほか、市災害対策本部から市内の携帯電話に緊急通報メール（エリアメール）を発信する訓練や、市役



↑避難所でスクリーニング検査を受ける松浦町から避難してきた参加者

所の機能を武雄市役所山内支所に移設し、県災害対策本部との連絡体制を確保する訓練も行われました。

● 問合せ 総務課防災危機管理室（☎2123）



婚活イベントの紹介

● 対象者 市内在住または在勤の独身者。もしくは結婚を機に伊万里市に住む意思がある人
 ● 申込方法 メールまたは電話
 ● 申込・問合せ先 婚活応援課 ☎2950
 メールアドレス deai@city.imari.saga.jp

新春☆
福岡・佐賀で初詣!

縁結び三社参り!&
ホテルランチバイキング
バスツアー

● 良縁・縁結びのご利益のある『恋木神社』など、福岡、佐賀県内の三神社を参拝します。
 ● ホテルのランチバイキングを堪能し、温泉の『足湯』にも立ち寄ります。
 ● 日時 1月26日(日)
 午前9時〜午後6時
 ● 参加費 2000円
 (バス代などすべて込み)
 ● 定員 男女各18人
 ※申込み多数の場合は、抽選で決定します。
 ● 締切 1月15日(水)
 ※バスツアー受託会社は、(株)西九州ツーリストです。

魅力度アップ・
恋愛力アップ講座

プロの講師を招いて、アドバイスをもらうことで、独身男女一人ひとりのスキルアップをめざします。簡単な『恋愛力テスト』を受けるだけで、あなたの恋愛におけるコミュニケーションのタイプが分かります。

● 日時 1月19日(日)
 午前10時〜正午
 △女性
 ● 場所 市民センター
 午後1時30分〜3時30分
 ● 参加費 無料
 ● 定員 男女各20人(先着順)



講師 山根理絵さん
(有)チアーズ 代表

1年間の公務研修を終えて

韓 静さんが中国・大連に帰国

再見!



互いの国について理解し合ういいチャンスになりました。また、来伊早々に参加した多文化交流事業『フルーツの里 正月体験イン南波多』

私の研修も終了し、12月下旬に帰国しました。伊万里の皆さんのおかげで、公務研修生として伊万里に来ることができ、日本の歴史や文化、風俗習慣などに触れることができました。本当に貴重な機会を与えてもらい、この場をお借りしてお礼を申し上げます。
 さて、この1年間を振り返ってみると、伊万里の町中にベタベタと私の足あとが残っています。素晴らしい景色を満喫し、歴史や文化を全般的に理解できたと思います。市が提供してくれた研修や自主研修で、さらに理解を深めることができました。半年間、初級中国語教室の講師を担当し、中国の文化や風俗習慣などを紹介したり、日本や伊万里のことを教えてもらったりしました。お互いの国について理解し合ういいチャンスになりました。また、来伊早々に参加した多文化交流事業『フルーツの里 正月体験イン南波多』

ちやまきの大連っ子

中国大連市
公務研修生
韓静さん最終リポート



伊万里と大連から日中友好が続くようお祈りします

や『日中友好餃子会』、賑やかないまり秋祭りの市民総踊りなど、いくつものイベントに参加して、多くの市民の人たちと交流しました。私の感動の引き出しは、すでにいっぱいになっていて、伊万里で過ごした楽しく充実した日々は、私の人生の中でも思い出深い1年間になりました。
 今後は、伊万里で学んだものから、自分の仕事に生かしていきたい、また、自分の目で見て、自分の心で感じた日本のことや伊万里のいいところを大連の皆さんにどんどん紹介したいと思っています。日中友好が子々孫々まで続くよう、心からお祈りします。
 伊万里の皆さん、大変お世話になりました。また、大連でお会いしましょう。
 我爱伊万里! 我爱伊万里的朋友们!



いまり秋祭りでは市民の皆さんと一緒に楽しく踊りました

事業用償却資産に関する

固定資産税の申告をお願いします

事業用の償却資産の所有者は、**1月31日(金)まで**に税務課固定資産税係へ申告書を提出してください。なお、国税(法人税、所得税)の確定申告とは異なりますので、注意してください。

▽償却資産とは

土地や家屋以外の事業用資産で、毎年1月1日現在で、会社や個人が事業のために所有している構築物・機械・器具・備品などの資産です。

▽注意点

農耕トラクターやコンバイン、農業用薬剤散布車、田植機など、次の①、②の両方

の条件を満たすものは、**小型特殊自動車**に該当します。

- ① 乗用装置を備えている
- ② 最高時速35^キ未満

小型特殊自動車に該当する場合は、償却資産の申告から除外し、軽自動車税の申告を行い、標識(ナンバー)の交付を受けてください。私有地内の使用で、公道を走らない場合でも、標識の交付を受ける必要があります。

▽電子申告サービスの導入

給与支払報告書などの提出や法人市民税の申告、固定資産税の償却資産の申告について、地方税の総合窓

口『eLTAX(エルトックス)』による電子申告サービスを導入しています。利用するには、eLTAXのホームページから、利用届出の手続きをする必要があります。詳しくは、<http://www.eltax.jp/>をご覧ください。

なお、平成25年中に資産の増減があった人は、必ず増減資産が分かる資料を添付してください。

●問合先

▽償却資産について

税務課固定資産税係

☎22149

▽軽自動車税について

税務課市民税係

☎22148

市長雑感

伊万里市長 塚部芳和

職人文化

昭和の時代、鉄板でたいて鉋や鎌を作る『鍛冶屋』、竹細工のサルやテボを作る『竹屋』などが見られました。学校帰りに、そういう職人さんの仕事ぶりを見ながら道草して帰宅したものです。

現代は、大量生産された家具や小道具がホームセンターなどで販売されています。手に取るとそのほとんどが外国製で、何かしっくりときません。

ところで家具といえば、毎年、全国建具展示会で内閣総理大臣賞などを受賞している『現代の名工』・松尾克美さん(大坪町)の作品には、職人技の極致を見る思いです。手作業で杉材を小さく加工した部材を念入りに組み込んで仕上げる逸品『組子入間仕切板戸』は、今や日本を代表する建具の傑作です。

江戸小紋職人が、手作業に比べコンピューターを駆使して作った作品は、安っぽい単調な小紋になったと述懐されています。小紋だけではなく、松尾さんの杉材加工にしても、機械は正確に削ることができませんが、削り口の滑らかさでは熟練した職人の鉋とは雲泥の差があるのです。

現在の木造建築は、すでに加工されている木材をボルトで連結するのが主流ですが、これでは大工はただの組立工になってしまいます。木材を吟味し、一本ずつ心を込めて加工し、仕上げていくのが大工職人としての技です。このような専門的な技を持った職人が、あらゆる業種において減っているのではないのでしょうか。また、最新技術の前に、職人の技は『無用の長物』となりつつあるのかもしれない。

私の中学の同級生たちも卒業と同時に大工や左官の親方に弟子入りし、住み込みで仕事を覚えていました。技術はもちろんですが、上下関係や礼儀など社会人としての生き方を修業を通して学び、やがて親方となって弟子を取り、技術を伝承し、『人育て』をしたと思います。そこには、職人としての匠の技と仕事への姿勢が凝縮されています。平成も四半世紀が過ぎました。物が豊かになり、人間の心や体も甘やかされ弱くなっているような気がします。若者の離職率の高さやフリーターの増加を見るにつけ、こんな時代だからこそ昭和の『職人文化』が消えないでと願うものであります。

平成25年度市体育協会 体育功労者・スポーツ賞・ 県民体育大会功労賞

市のスポーツ振興に顕著な功績があった人に贈る『体育功労者』・『スポーツ賞』・『県民体育大会功労賞』の表彰式が11月24日、市役所でありました。受賞した皆さんは次のとおりです。

(順不同、敬称略)

《体育功労者》(個人8人)

- ◇池田浩一郎 (伊万里体育協会)
- ◇久保川則夫 (黒川町体育協会)
- ◇水尾 義孝 (波多津町体育協会)
- ◇栗原 崇 (伊万里市卓球協会)
- ◇原 國義 (伊万里市軟式野球連盟)
- ◇光武信一郎 (伊万里市バスケットボール協会)
- ◇柳ヶ瀬尚人 (伊万里市ゲートボール協会)
- ◇(故)口石 将博 (伊万里市柔道協会)

《スポーツ賞》(個人2人、団体4)

- ◇柳本幸之介 (水泳)
- ◇前田 成道 (水泳)
- ◇伊万里中学校野球部
- ◇啓成中学校男子バレーボール部
- ◇青嶺中学校相撲部
- ◇敬徳高等学校卓球部男子

《県民体育大会功労賞》(個人5人、団体5)

- ◇脇山まりも (水泳 25 種自由形・バタフライ)
- ◇河田 純 (水泳 25 種バタフライ)
- ◇宮地耕太郎 (水泳 50 種背泳ぎ)
- ◇岡本 展代 (水泳 25 種平泳ぎ)
- ◇伊万里B(大野嘉人、前田智浩、副島裕介、藤 政貴)
(陸上 400 種リレー)

- ◇陸上競技一般男子
- ◇テニス競技一般女子
- ◇バスケットボール競技一般男子
- ◇バレーボール競技一般男子
- ◇ボウリング競技一般男女